

第1回試験（行政Ⅰ） 2020年度入庁 県民文化局 文化芸術課 主事 金田さん

○入庁のきっかけ

地元である愛知県に貢献したいと思ったことが、公務員を志したきっかけです。愛知県に住む人が県民であることを誇りに思えるような県にしたいと思い、入庁を希望しました。



○業務の内容

栄にある愛知芸術文化センターの指定管理に関する仕事をしています。多くの人に施設を訪れてもらい、より快適に利用してもらうにはどうしたらよいかを日々考えています。建物の規模だけでなく予算も大きな施設なので、大変な面もありますが、やりがいのある仕事だと感じています。



○愛知県庁で働く魅力・やりがい

行政職は数年単位での異動によって仕事内容が大きく変わることがあります。私も昨年度までは別の所属で違う業務を行っていました。新しいことを覚えるのは苦労しますが、幅広い業務を行うことで視野が広がり、自分自身の成長に繋がることが県庁で働く魅力の一つだと思います。

○皆さんへのメッセージ・アドバイス

数年おきに業務内容が変わっていくことで、新しい業務を覚えたり、環境の変化に適応したりする苦労もありますが、そうしたことも前向きに捉えて変化を楽しみながら、幅広い知識や経験を得て成長できる職場なので、ぜひ県庁を受験してください。

(掲載内容は2024年度当時のものです。)